

建築・建材展2017【3月7日(火)～3月10日(金)】 「みなと森と水ネットワーク会議」ブース展示のご案内

《東京ビッグサイト 東5 ホール 木造・木質建築ゾーンにて》



の、都市木質化に向けた取組をPRします！

みなと森と水ネットワーク会議(uni4m)では4日間にわたり、**みなとモデル二酸化炭素固定認証制度紹介**及び制度に参加する登録事業者による**建築物の木質化に役立つ製品紹介**プレゼンテーションブースを運営いたします。ブース内には**各種国産木材のパンフレットやサンプルなども常設展示**いたしますので、ぜひお立ち寄りください。

また、今年は、ホール内セミナー会場において、主催者企画「**地域の建築物に見る国産木材活用の可能性**」**セミナーへの運営協力**も行っております。併せまして、皆様のご来場を心よりお待ちしております。



昨年の展示風景です。
角材の展示を目印においでください。

《ミニプレゼン参加事業者》

- ・SMB建材株式会社 木構造建築部
- ・江間忠木材株式会社
- ・鹿沼 Wood INFILL 有限責任事業組合
- ・協同組合レングス
- ・越井木材工業株式会社
- ・大利木材株式会社
- ・大建工業株式会社
- ・日本ノボパン工業株式会社
- ・リフォジュール株式会社

《関連セミナー》

「地域の建築物に見る国産木材活用の可能性」

日程：平成29年3月9日(木) 14:00～16:00

会場：東3ホール内セミナー会場

定員：200名(事前登録制・聴講無料)

主催：日本経済新聞社

協力：みなと森と水ネットワーク会議

■プログラム

- ・team Timberizeの取り組みについて
- ・事例紹介
企業誘致貸付試験研究所(下川町)
栗野小学校(鹿沼市)
みなとパーク芝浦(港区)
- ・パネルディスカッション
ファシリテーター：東京大学生産技術研究所
教授 腰原幹雄氏

セミナー参加は以下のフォームからお申し込みください。

<https://messe.nikkei.co.jp/ac/seminar/>



とは・・・

uni4mとは、港区と協定自治体で構成した連携組織「みなと森と水ネットワーク会議」の愛称です。uni4mでは、自治体が連携して森林資源の保全と低炭素社会の実現に取り組んでいます。

その取組の大きな活動として「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」を推進しています。この制度は、港区内に建てられる建築物等に国産木材の使用を促すことで、区内での二酸化炭素(CO2)固定量の増加と国内の森林整備の促進によるCO2吸収量の増加を図り、地球温暖化防止に貢献する制度です。

この制度では、港区と「間伐材を始めとした国産材の活用促進に関する協定」を締結した自治体から産出される協定木材の使用を推奨しており、制度に登録する事業者においては協定木材を取り扱った各種建材製品を展開しています。

プレゼンテーションのスケジュールは次ページをご参照ください

建築・建材展の詳細はこちらをご覧ください(<https://messe.nikkei.co.jp/ac/>)

ブース内 ミニプレゼンテーション タイムスケジュール表

《3月7日(火)》

- ①13:30～13:45 大利木材株式会社
- ②14:00～14:15 リフォジュール株式会社
- ③14:30～14:45 日本ノボパン工業株式会社
- ④15:00～15:15 大利木材株式会社
- ⑤15:30～15:45 みなとモデル制度説明

《3月8日(水)》

- ①14:30～14:45 鹿沼 Wood INFILL 有限責任事業組合
- ②15:00～15:15 大利木材株式会社
- ③15:30～15:45 みなとモデル制度説明

《3月9日(木)》

- ①13:30～13:45 大建工業株式会社
- ②14:00～14:15 SMB建材株式会社 木構造建築部
- ③15:30～15:45 みなとモデル制度説明

《3月10日(金)》

- ①13:30～13:45 江間忠木材株式会社
- ②14:00～14:15 協同組合レングス
- ③14:30～14:45 SMB建材株式会社 木構造建築部
- ④15:00～15:15 江間忠木材株式会社
- ⑤15:30～15:45 みなとモデル制度説明

※プレゼンテーションの内容は追ってお知らせいたします。